

新型コロナウイルスワクチン接種体制

HADANOプラン ～高齢者向け接種編～

問い合わせ

健康づくり課感染症対策担当 電話 0463(82)5283

市の組織体制及び予算

1. 組織体制の強化

- 1/12 こども健康部健康づくり課に新たに「感染症対策担当」を設置
※新型コロナウイルスワクチン接種対策担当課長以下3名
- 2/5 8名体制に増員し、組織体制を強化

2. 予算

- 令和2年度補正予算 6,500万円（財源：国庫補助10/10）
※ 1/20に専決処分済み
- 令和3年度当初予算 9億7,815万9,000円（財源：国庫補助10/10）

CHAPTER 1

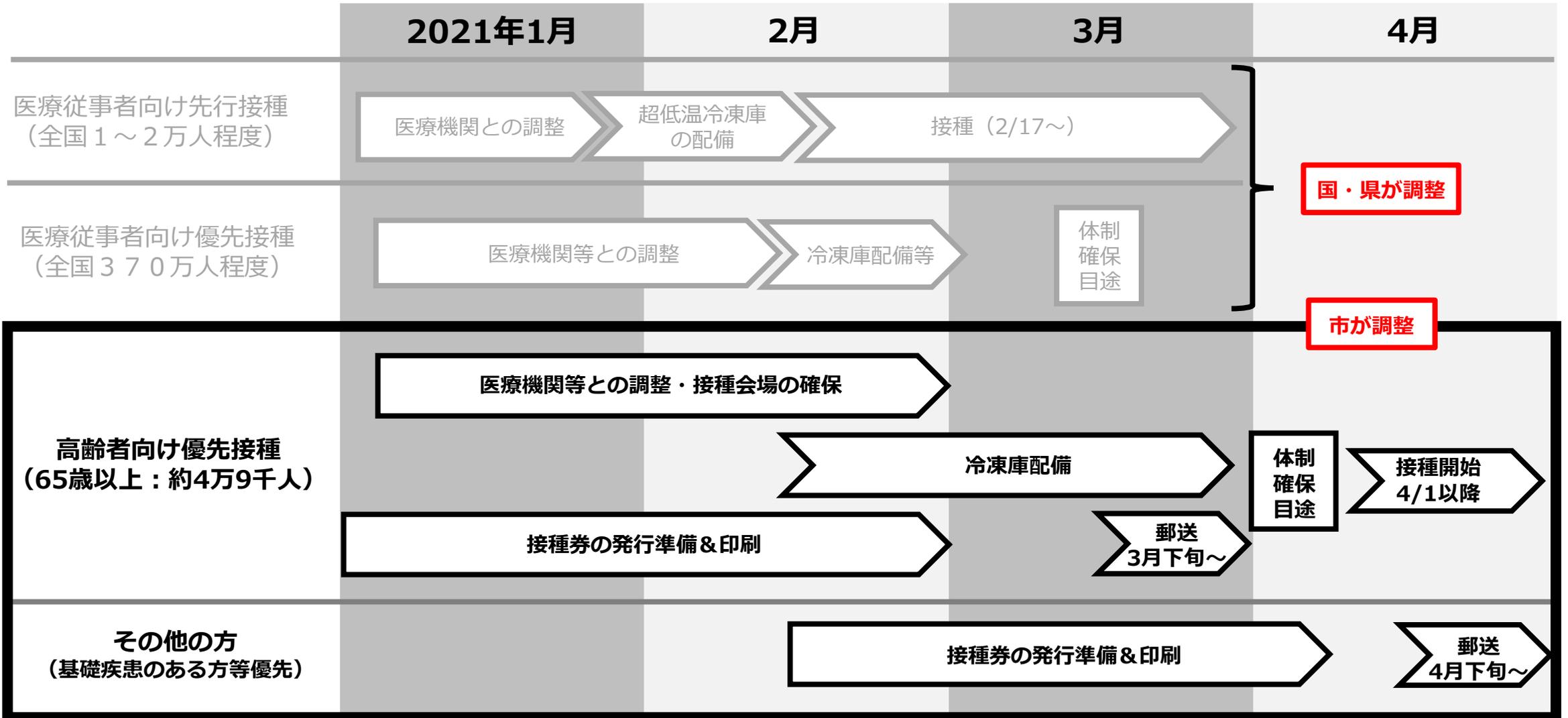
全体スケジュール等

CHAPTER 2

安心・便利な接種体制

CAPTER 1 全体スケジュール等 ①

全体スケジュール



※ 優先順位等は国の検討中の案に基づく

CAPTER 1 全体スケジュール等 ②

接種区分別対象者数

順位	区分	人口	算定式等
1	医療従事者等	4,809人	総人口の3%
2	65歳以上の者	48,844人	R3.1.31住基人口
	うち高齢者施設入所者	2,736人	施設定員総数×90%
	障害者施設入所者	75人	施設定員総数×20%
	長期入院者	1,774人	病床総数×90%×90%
3	基礎疾患を有する者	10,099人	総人口の6.3%
4	高齢者施設等の従事者	2,404人	総人口の1.5%
5	60歳から64歳の者	9,394人	R3.1.31住基人口
6	上記以外の者	84,747人	総人口－上記計
	総人口	160,297人	R3.1.31住基人口



最優先で接種体制を整備

施設入所者等を除いた65歳以上の者は44,259人

※ 算定式の割合は、国手引きに示された割合等を使用

CAPTER 2 安心・便利な接種体制 ①

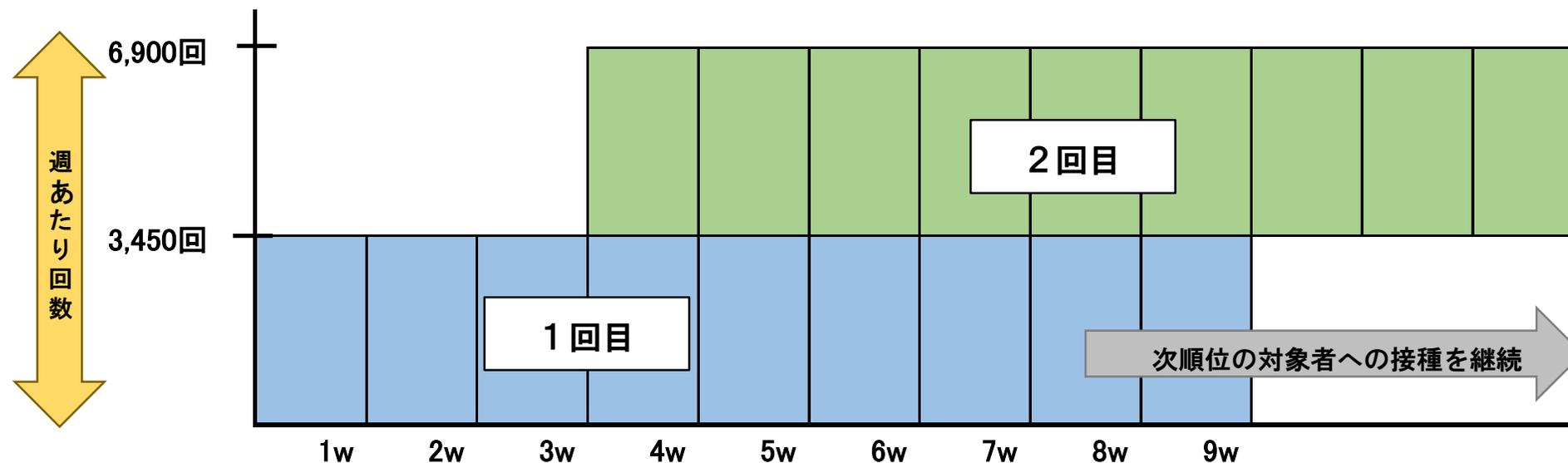
週あたりに必要な接種体制

接種率70%で想定すると、65歳以上の対象者数は約**3.1**万人（施設入所者等を除く）

※ 接種率は、集団免疫が成立するといわれている「人口の7割」を使用

※ 対象者数は、65歳以上人口から施設入所者等を除いた人数に想定接種率70%を乗じた数

週あたり最大**6,900**回接種できれば、12週間で2回の接種（6.2万回）が完了



1. 接種体制

個別接種と集団接種のハイブリッド型とする

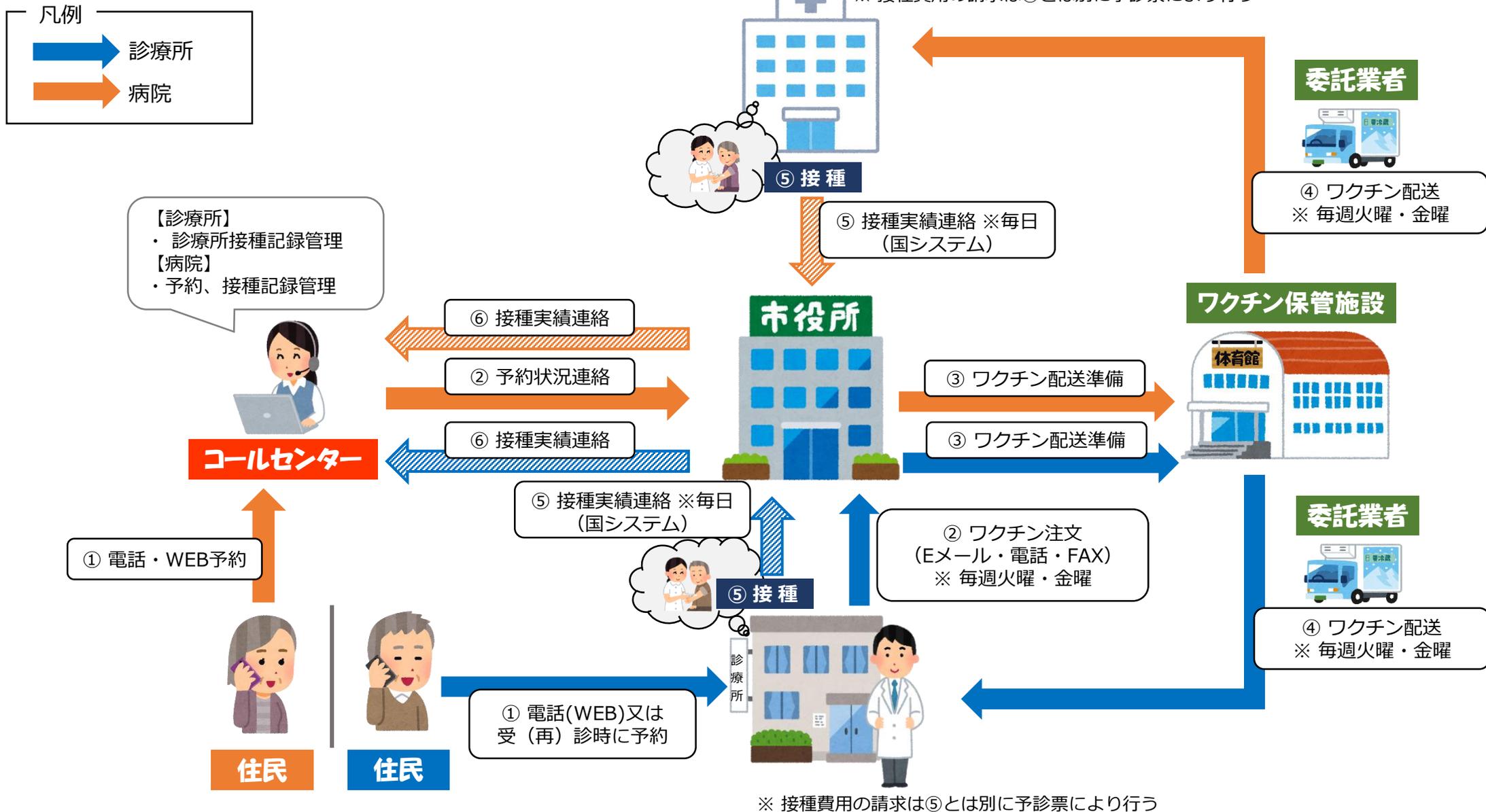
2. 接種実施医療機関等

- 個別接種実施医療機関 約50か所の病院・クリニック（2.18時点）
- 集団接種会場 秦野市総合体育館（メインアリーナ）
- 高齢者施設等入所者 施設嘱託医、かかりつけ医、往診医等が施設内で接種
- 長期入院者 入院先病院で接種

※ 高齢者施設入所者及び長期入院者の接種については、各施設等と調整中。

CAPTER 2 安心・便利な接種体制 ③

個別接種体制全体フロー



CAPTER 2 安心・便利な接種体制 ③

診療所の業務の流れ 1 / 2

※ 以下の1と2に示した接種可能数、休診日及び曜日別の予約枠数は、あくまで1例。

1. 前提条件

- ① 週あたりの接種可能数：90回（※ 1日あたりの接種数を5の倍数にする必要がある）
- ② 休診日：木曜日、日曜日、土曜日（午後）
- ③ 曜日別の予約枠数

時間	月	火	水	木	金	土	日	計
午前	10	10	10	×	10	10	×	50
午後	10	10	10	×	10	×	×	40
計	20	20	20	×	20	10	×	90

※ 1バイアル5回分として作成

2. ワクチン注文の考え方（全体フローの②）

※ コールセンターで予約を受付ける病院は、ワクチン注文が不要。

- ① 火曜日：次の土曜日、月曜日、火曜日の必要量を注文する。
- ② 金曜日：次の水曜日、金曜日の必要量を注文する。

時間	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
注文	—	50	—	—	40	—	—	—	50	—	—	40	—	—
受取	—	40	—	—	50	—	—	—	40	—	—	50	—	—
接種	20	20	20	×	20	10	×	20	20	20	×	20	10	×

※ ワクチン保管期限は冷蔵（2～8℃）で5日間

金曜日受取り分で接種

火曜日受取り分で接種

3. ワクチンの保管

市（委託業者）から配送されたワクチンは、速やかに冷蔵（2～8℃）で保管する。

※ 冷蔵（2～8℃）で保管してから5日以内に使用する。

4. ワクチンの取り扱い

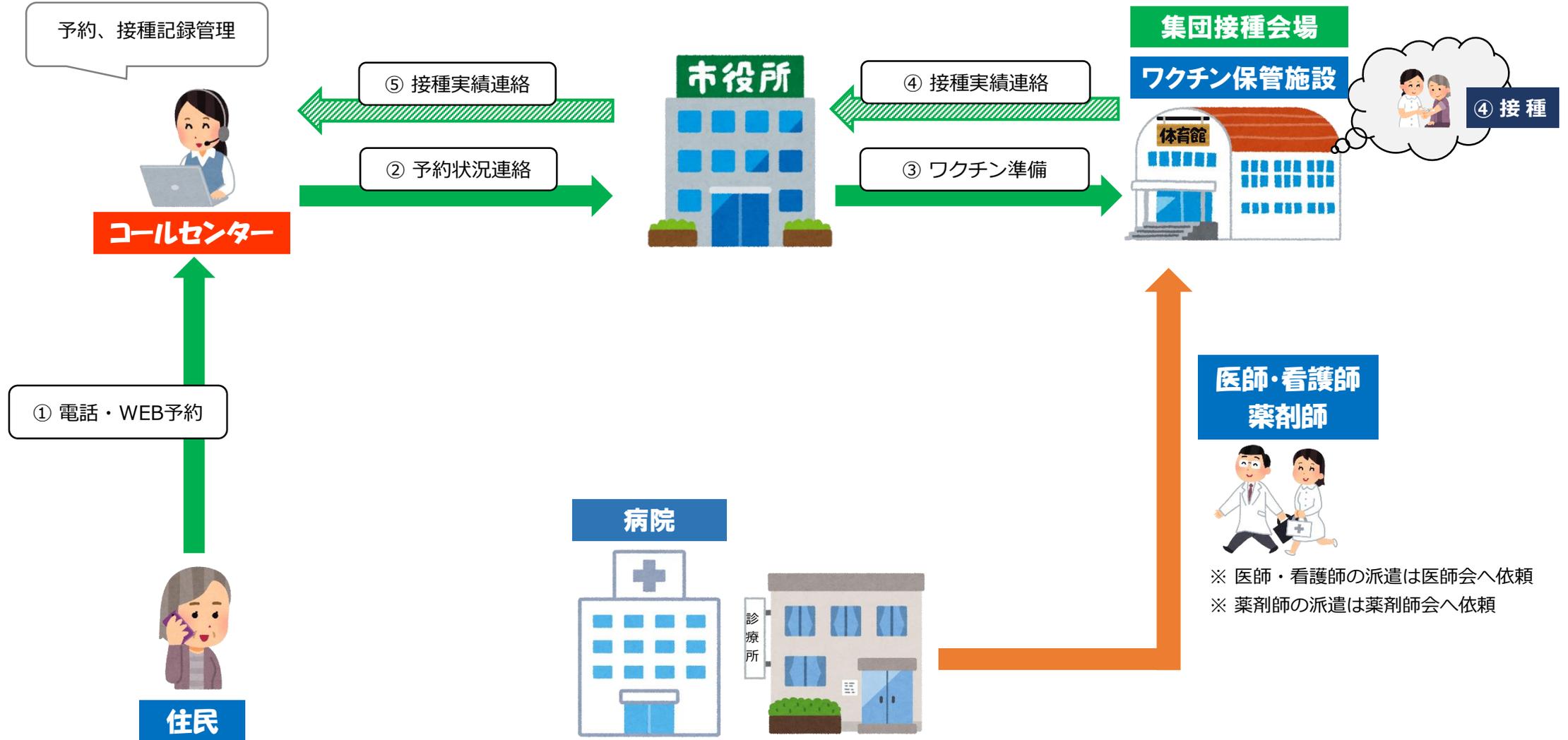
- ① バイアルを冷蔵庫から取り出し、室温程度とする。
- ② 生理食塩液をワクチンバイアルに注入し希釈する。
- ③ 希釈したバイアルは、6時間以内に接種を完了する。

5. 接種実績連絡（全体フローの⑤）

国が用意するシステムを活用した実績連絡を予定。

CAPTER 2 安心・便利な接種体制 ③

集団接種体制全体フロー



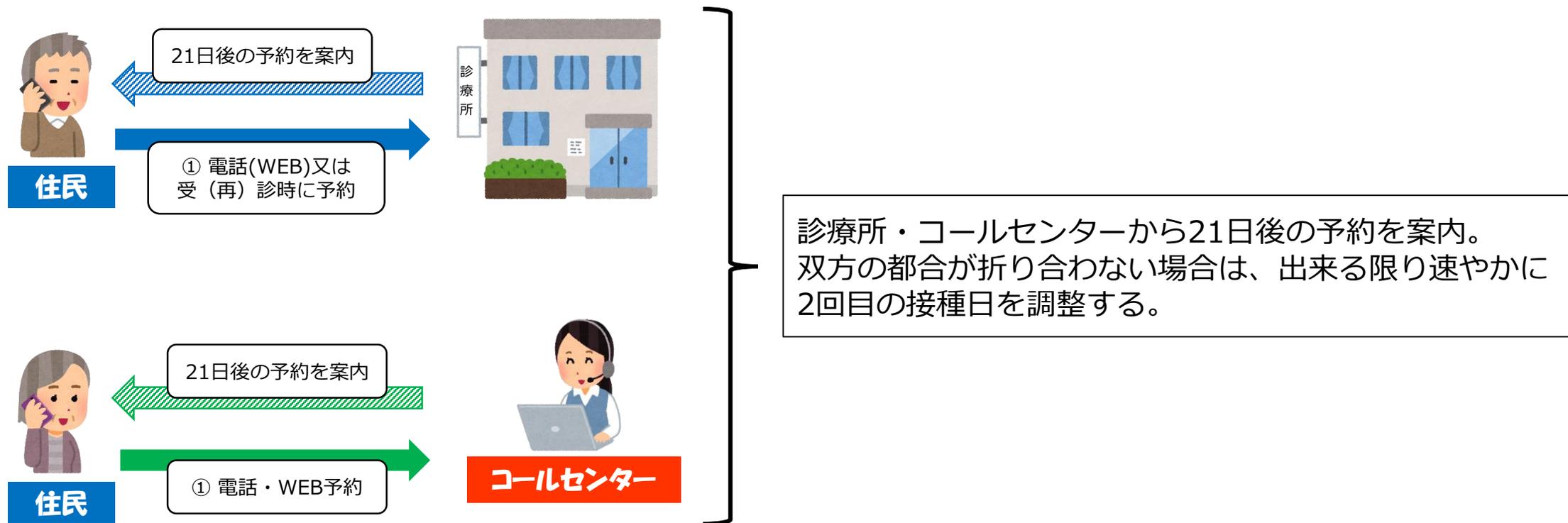
■ 今回のワクチン接種の特徴（当面ファイザー社製を想定）

- 2回接種が必要であること
- 定められた間隔で2回目接種を受ける必要があること

■ 被接種者に対するフォローが必要であると想定されること

- 電話予約をした後に、予約日時を失念すること
- 1回目接種後、2回目の予約を失念すること
- ひとり暮らし高齢者等、要配慮者に対するフォロー

2. 2回目接種予約の失念対策 → 1回目予約時に2回目予約をセットで行う



3. ひとり暮らし高齢者等、要配慮者に対するフォロー体制

➡ ワクチン接種専用のコールセンターの設置

ワクチンの接種予約、接種会場の案内など、ワクチン接種に関する専用コールセンターを設置し、相談体制を確保

➡ 身近な相談相手に相談できる体制の整備

市から接種券の送付後、接種券到達の確認・接種意思の確認・予約手続きの補助等について、民生委員等の関係機関と連携し、身近な相談相手に相談できる体制を整備